



例年より短かった冬休みが終わり、3学期が始まりました。寒さが厳しい日が続いていますが、学校では子どもたちの元気な声が響いています。依然として新型コロナウイルスの感染状況が心配されますが、昨年引き続き、換気や手洗いの徹底、消毒やマスクの着用、三密を回避した教育活動を行い、新型コロナウイルスの感染予防に努めていきます。

さて、今回の学校だよりでは、4月から行ってきました新型コロナウイルスに対する環境整備についてお伝えします。

新型コロナウイルスに対する環境整備について

4月からこれまでの期間に、学校予算を運用して、子どもたちが少しでも快適に、そして、より安全に安心して生活できるよう、下記のような学校環境整備を行いました。

- 教室の換気を徹底するために、エアコンの効きが良くなるよう、エアコンの清掃を委託しました。
- 特別教室においても換気を徹底するために、図工室での作業音による普通教室への影響を減らすよう、図工室に防音工事をしました。
- 廊下の換気を徹底するために、中庭から蚊や蜂などの虫が侵入しないように、B棟1・2階とC棟1階に網戸を取り付けました。
- 体育館での換気を徹底するために、体育の授業や部活動中の熱中症対策として、大型扇風機を6台購入しました。
- 熱中症対策として、体育の授業や部活動中、運動会の練習中にも活用できるワンタッチテントを2台と、ミストが出るホースを購入しました。
- C棟の手洗い場の蛇口をレバー式にしました。これにより、全手洗い場の蛇口がレバー式になり、指で操作しなくても開栓できるようになっています。
- 全児童用トイレの洗面台を衛生的に使用するために、レバーに触れることなく自動で水が流れるような自動水栓を取り付けました。
- A棟2階男子トイレの小便器を自動で水洗されるように改良しました。これにより、全男子トイレが自動水洗となり、清潔さを保つことができます。

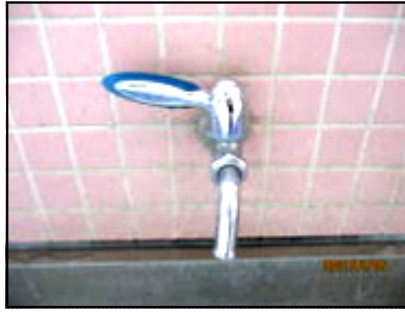
今後は以下の環境整備を予定しております。

- 三密対策として、1グループあたりの人数を減らすための、電動ミシンの増台、漢字辞典・国語辞典の増冊。

→ 裏面もご覧ください



【中庭側の窓に取り付けた網戸】



【手洗い場のレバー式 蛇口】



【自動水栓になったトイレ洗面台】

今後も引き続き、児童が安心して教育を受けられる環境づくりのため、感染症対策に努めて参りますので、教育活動へのご協力をよろしくお願いいたします。

授業参観について

2月24日(水)～26日(金)に授業参観・学級懇談会・学級PTAを行います。詳細については、12月24日配付の案内をご覧ください。この期間については、授業参観の有無に関わらず、全学年全学級5時間授業(14:25下校)になります。いつもと下校時刻が変更になる学年もありますのでご注意ください。

なお、新型コロナウイルスの感染状況により、今後変更になる可能性もあります。その場合は、改めて連絡しますので、情報にご留意ください。

たこづくりについて

1月13日(水)～15日(金)に、ペアでたこづくりを行いました。例年は保護者の方と一緒に行っていましたが、今年度は新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、ペアでたこづくりを行いました。たこづくりでは、上学年(3～6年生)の児童が下学年(1～3年生)の児童に声を掛けながら優しく作り方を教えたり、製作を手伝ったりしていました。また、試し揚げでは、下学年の児童が楽しくたこを揚げる様子を上学年の児童が温かく見守り、上手に揚げた際には、歓声があがっていました。

たこづくりを通して、ペアの仲を深めることができました。



【ペアでたこを作っている様子】



【試し揚げをしている様子】

明日16日(土)10時～パロマ瑞穂スポーツパークのレクリエーション広場において、子ども会主催のたこ揚げ大会が開催されます。子ども会に入っていないお子様も参加することができます。多数のご参加をお待ちしています。(詳細は12月1日付の案内をご覧ください。)